



大村市社会福祉協議会だより



社会福祉協議会
ホームページ



大村市社協マスコットキャラクター

あいりん

2025.

5月号
No.223

P1 ふれあい館

P2 令和7年度事業計画・予算

P3 日赤活動資金募集、社協事業紹介No.16

P4 民児協のひろば、使用済み切手ボランティア・ご寄付



高齢者活動支援施設

中地区
伊勢町

ふれあい館

新講座スタート

	講座名	開催日	時 間
中地区	骨盤底筋体操	第3(火)	13:30~15:00
	歌ひろば	第4(金)	13:30~14:30
伊勢町	骨盤底筋体操	第1(火)	13:30~15:00
	歌ひろば	第1(金)	13:30~14:30
	レクダンス体操	第3(水)	10:00~11:00

【お問合せ】 中地区ふれあい館
伊勢町ふれあい館

TEL 54-1659
TEL 50-1020

ふれあい館は、高齢者の方々の集いの場として、趣味や講座等の生きがい活動を通じて介護予防や健康維持を推進する施設です。
ご利用される方々に楽しんでいただけるよう、様々な講座や催しを企画、実施しています。
ぜひお気軽にご利用ください。
※ご利用は65歳以上の方で登録が必要です。

令和7年度 事業計画

基本理念「向こう三軒両どなり みんなつながり支え合い いきいき安心おおむらづくり」の実現のため令和7年度は、複雑で多様なニーズに対応するため、心の健康に課題を抱える方も対象として拡大することで、地域づくりの取り組みによる更なる発展と重層的支援の仕組みを構築し、個別の状況に応じた総合的な支援を行います。

また、自主財源の確保や職員の人材確保・定着に取り組み、本会の組織基盤の強化とともに、住民の期待に応えられる組織づくりに取り組みます。

重点項目

1 地域福祉活動の推進

- ☐ 福祉人材を発掘・育成する取り組みの強化
- ☐ 地域課題の発掘・解決のための支援体制の充実
- ☐ 災害ボランティア支援体制の整備

2 総合相談窓口の強化

- ☐ 成年後見制度利用の体制整備と周知活動の実施
- ☐ 多職種事例検討会の実施による相談機能の強化
- ☐ 他機関との連携による重層的支援体制の整備

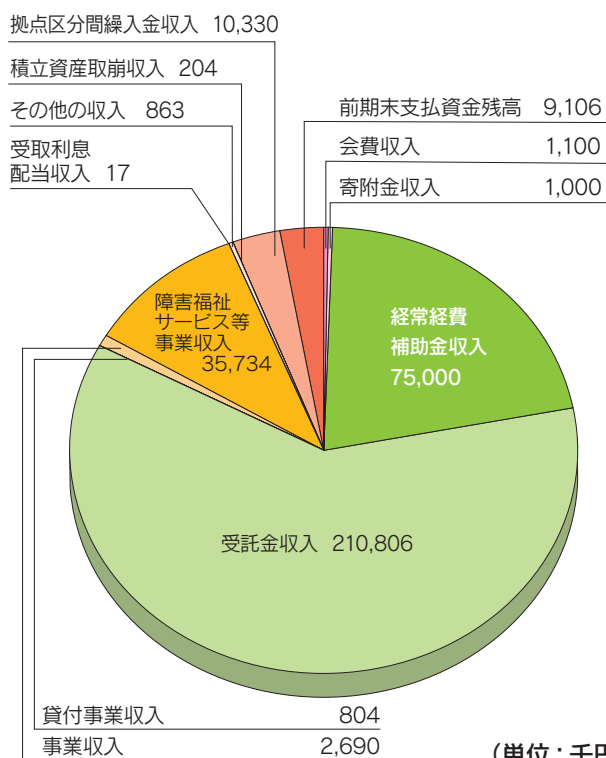
3 社会福祉協議会の基盤整備

- ☐ 職員の人材確保と育成、定着の推進
- ☐ 安定的財源の確保による財政基盤強化の検討
- ☐ 研修の充実と働きやすい職場環境の整備

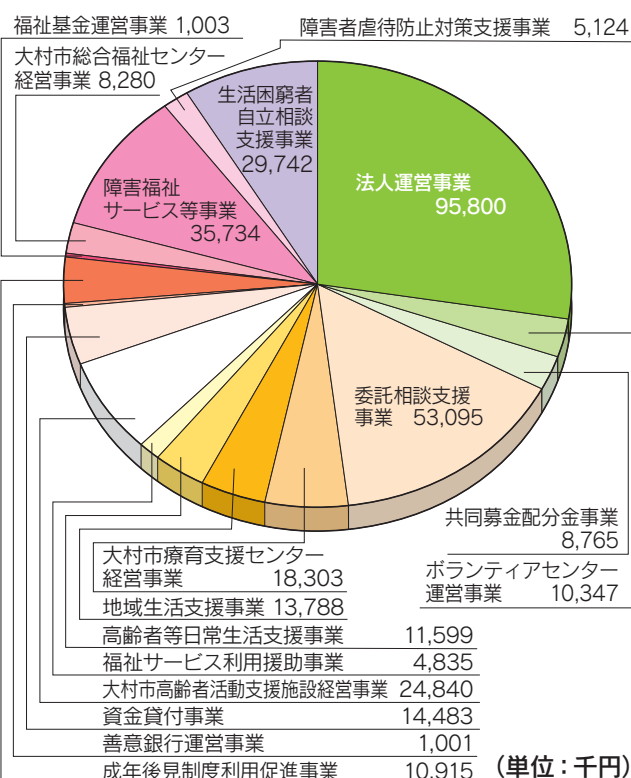


令和7年度 社会福祉事業会計予算

【収入】 347,654千円



【支出】 347,654千円



令和7年度募集計画

大村市目標額

10,768,000円

運動月間

5月1日(木)~5月31日(土)

お問合せ

日本赤十字社長崎県支部大村市地区
(大村市社会福祉協議会内)

TEL 53-1351



日本赤十字社では、毎年5月を「赤十字運動月間」と定め、会員への加入や活動資金へのご協力をお願いしております。日本赤十字社で、災害救護活動や救護物資の配布、救急法等の講習、医療事業、血液事業等様々な事業を展開できますのは、皆様からの活動資金によるものです。本年度も、赤十字事業に対する市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

赤十字活動資金募集に
ご協力をお願いします



大村市社会福祉協議会の事業を紹介します No.16



地域活動支援センターラムとは



障がいのある方が、安心して充実した生活を送ることが出来るよう、創作的活動や地域交流活動を行います。

対象者は65歳未満の方で自立しており「障害年金」「自立支援医療受給者証」「障害福祉サービス受給者証」など何らかの認定を受け日中活動の場がない方。登録制で、利用は無料です。

どんな活動があるの？どんなことをしているの？



- はじめの一步 (年6回程度/不定期) … 季節のイベント、外出、スポーツなどを実施。
- フリースペース (月9回程度) … 塗り絵やオセロなど思い思いの時間を過ごす。
- 暮らし講座 (年6回程度/不定期) … 演奏会やリフレッシュ体操など身体と心身のバランスを整える講座を開催。

・らくらく体操 (隔月1回)

・ハンドメイド教室 (月2回)

・スマホ教室 (隔月1回)

・音楽サロン (月2回)

・簡単クック (月1回)

・パソコン教室 (月2回)



【お問合せ】 地域活動支援センター ラム TEL 52-0690 / 52-9974

支えあう

住みよい社会

地域から

会話はキャッチボール



実際に体験研修を行う参加者（市コミセン）



土居隆子先生による講演



2月19日、土居隆子先生（臨床心理士）を講師に迎え、「傾聴」についての民生委員・児童委員一般研修を実施しました。

「傾聴」とは、会話を通して情報と気持ちのキャッチボールを行うことであること。相手を見て、話を遮ることなく聴き、相手が伝えたいことを、相手の気持ちで受け取ることが大切であると話されました。

実際に体験研修を行いました。相手の話を聴き、受け止め、理解するということの難しさを体験しました。今後の活動に活かしていきたいと思います。

問合せ先

大村市民生委員児童委員協議会連合会
TEL/FAX 47-5950



民生委員・児童委員のひろば

■大村市社会福祉協議会

大村市本町458-2
大村市総合福祉センター（プラットおおむら）
Tel.53-1351（代表）Tel/Fax.54-1365

■大村市高齢者福祉センター（さくら荘）

Tel.53-1352

■大村市生活支援センター ラフ・ラム

■自立生活援助事業所 わかば

Tel.52-9974/Tel.52-0690

■大村市療育支援センター（ステップ）

■保育所等訪問支援事業所スキップ

Tel/Fax.53-8200

■大村市障害者虐待防止センター

■大村市基幹相談支援センター

Tel.52-5063

■福祉あんしんセンターおおむら

Tel.54-1599

■福祉あんしんセンター（大村市自立相談支援）

Tel.47-8686

■大村市成年後見支援センター

Tel.47-8130

使用済み切手で ボランティアしよう！

大村市ボランティアセンターでは、使用済み切手を集めて、発展途上国への支援団体や動物愛護団体へ寄贈しています。

集める
ボランティア

なるべく消印を残して
大きく切り、大村市
ボランティアセンター
へ持参ください！



仕分け
ボランティア

集まった切手の仕分け作業ボランティアを
募集しています！

ご寄付ありがとうございました

社会福祉事業資金として、次の方からご寄付
いただきました。心より感謝申し上げます。

○一般寄付

・大村市老人クラブ連合会 様



【お問合せ】大村市ボランティアセンター「あいわーく」
TEL 56-8663
E-mail ovc@omura-shakyo.net

